

## 改善箇所説明図



注:  は点検の結果により修正または交換する部位を示す

テールゲート上部のリアスポイラにおいて、構成部品製造時の溶着が不適切なため、適切に固定されていない、またはずれて固定されているものがある。そのため、浮きが生じ、またはテールゲートを開いたときにルーフに干渉し固定が外れ、最悪の場合、走行時に脱落して他の交通の妨げになるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、リアスポイラの固定状態を点検し、不十分なものは修正する、または良品に交換する。

識別 : 車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する